

施策	施 策 名
616	効率的で効果的な組織・体制づくり

より質の高いサービスの効率的な提供のために組織機構を継続的に見直すとともに、従来の枠組みや慣行にとらわれることなく、職員の意識や能力の生かせる職場づくりを行っています

県がになうべき役割を明確化し、その役割に応じた簡素な組織体制の整備を図るほか、企画された政策が着実に実施され、効果や効率性が評価され、不断の見直しや改善が行われるようにするための、企画（プラン）部門、実施（ドゥ）部門、評価（シー）部門の明確化を図るため大きな組織機構改革（平成10年4月）などを行ってきました。

平成12年度においては、特に、行政システム改革の一層の定着を図るとともに、そのバージョンアップ（機能の充実・強化）を一層進めます。また、事務の一層の改善や職場環境の改善などを行います。

主な事業

- 1 教育行政システム改革推進事業 (予算額 147,730(147,730)千円)
【(101)簡素で効率的な組織運営】[教育委員会]
三重県教育振興ビジョンの実現を図り、「児童生徒を中心とする『学習者起点』の教育行政システムの確立」に向けて、平成11年度から平成13年度までを「集中改革期間」とし、2年目の平成12年度は「実行の年度」と位置づけ、意識改革、プロセス改革、構造改革の3つを柱に、教育行政システム全般にわたる改革を進めます。
- 2 文書管理改善事業 (予算額 677,919(672,125)千円)
【(301)事務の効率化と行政コストの削減】[地域振興部]
行政事務改善のため、電子メールによる情報交換、電子会議室、簡易文書の電子回覧、電子決裁等を実施し、県庁内のネットワーク化を図ります。
- 3 ISO9000シリーズ導入事業 (予算額 35,570(35,570)千円)
【(301)事務の効率化と行政コストの削減】[総務局]
平成11年度から取り組んでいるISO9000シリーズの導入事業により全庁で6箇所（食肉衛生研究所、保健環境研究所、企業庁中勢水道事務所、工業技術総合研究所、下水道課、総合教育センター）の認証取得を目指します。
- 4 (新)県庁舎等耐震対策事業 (予算額 35,175(35,175)千円)
【(701)働きやすい職場環境づくり】[総務局]
耐震診断の結果、耐震性が劣ると判定された6庁舎（本庁、桑名、四日市、伊勢、尾鷲、熊野）について、工法（耐震、免震、制震）等の検討を行います。
- 5 職員の総人件費
平成12年度の職員の総人件費については、次のとおりとなっています。

	給 料	職員手当	共 済 費	合計(億円)
知事部局	220	186	69	475
教育委員会	809	557	228	1,593
警察本部	139	124	41	304
合 計	1,168	867	339	2,373

なお、各数値は四捨五入で整理していますので、端数処理により合計で一致しない場合があります。